

第18期 中間事業報告書

2002年11月1日から2003年4月30日まで



グループホームみなせ 号館



高齢者介護の未来をひらく
日本ロングライフ株式会社
証券コード 4355

株主の皆様へ

経営の基本理念

私の願い

この仕事を通して社会に貢献し、お客様、株主様、職員、家族が、幸福な日々を送り、自らの人生に大きな役割と意義を見出し、今日も一日喜んで働きたい。

基本理念

プロフェッショナルとして自覚し、精神、知識、技術の向上に努力する。

ハイクオリティなシルバーサービスのパイオニアとして役割を果たす。

企業活動を通じて国際社会に貢献する。

理念の実現

感謝の心 自分自身と同じように人を愛し、全ての事に感謝する。

礼儀の心 お客様の意思を尊重し、プライドと尊厳を守る。

満足の心 お客様の「満足の心」を探求し、常に学ぶ。

公明正大の心 お客様、ご家族からの贈り物は一切受け取らない。

向上の心 前向きで謙虚な心を持って働く。



代表取締役社長
遠藤 正一

当社の使命と役割

「今日の日本は歴史的に第4番目のチャレンジ(試練)を受けている」と米国の社会学者が提言しています。「鎖国」「明治維新」「敗戦」そして現在の「少子高齢化」、これはそれほど重大なテーマなのです。

わが国の介護保険制度のスタートは福祉革命とも呼ばれています。

当社はそのような意義ある、歴史的事業に直接参画できるという大きな喜びと責任の重さを認識しなければならないと考えています。

さて長年にわたり行政機関が施行してきた福祉は、上から下への慈悲(お情け)による福祉でした。「御上」の社会的弱者を救済するという、福祉の概念や意識は介護保険制度の施行3年くらいでは大きな変化は見られません。

社会福祉制度、福祉教育思想などを根本から変えてゆくには、大変な時間と労力が必要です。

日本ロングライフ株式会社はさまざまな意味で大きな使命と役割を担っています。

介護サービスに特化し、質の更なる充実を図る

1. 私、遠藤正一はわが国最大で近代社会福祉の巨人といわれた聖隷福祉事業団の創立者、長谷川保氏の秘書を永年勤めた関係で、従来型の福祉を知り尽くすことができました。
2. 創業17年。介護サービス事業者としての歴史は、この分野のまさに草分け的な存在です。
3. ホーム介護事業と在宅介護事業のバランスのとれた経営を行うため、有料老人ホーム、グループホーム、在宅介護サービス(ケアプラン、ホームヘルパー、訪問入浴、介護タクシー等)を経営しております。
4. ローコスト・ハイケアを実践し民間事業者(株式会社)として利益を上げ、事業規模を拡大し着実に企業を成長させ続けます。
5. 介護福祉教育については自社内に教育機関を持ち、常に最新の教育を施し、幅広い人材を募り、「介護はサービス業である」という意識と熱意を持った人材を育成してまいります。
6. オーストラリアのダイバーショナルセラピーなど、世界的な視野に立った高水準な介護システムを介護の現場に取り入れております。
7. 介護サービス事業者として社会的地位と介護業界の社会的認知という思いを込め株式を公開いたしました。
8. 有料老人ホーム・グループホームは、いちばん顧客層の多い中間所得層をターゲットとしたホームを開発してまいります。
9. 介護保険制度の改定による影響を低減するため、売上構成は介護保険報酬50%、その他事業収入50%のバランスを維持してまいります。

これらのことを意識しながら、当社は今後も発展成長させて行こうと考えています。

営業こそ民

介護福祉事業を「官から民へ」を唱えつづけている私は、まさに「営業活動こそが民である」と信じています。

毎日発見、湧き出すアイデア

営業の最前線で一枚一枚名刺を手渡し、お客様の要望をお聞きし、パンフレットでサービス内容を説明させていただく時、次々にいろいろなサービスの改善や、また新企画等のアイデアが山のように湧き出てくるのです。毎日が新しい発見の連続なのです。まさに勉強、勉強。

一生一営業マン

私は営業活動こそ企業の命であると信じます。営業を馬鹿らしく思ったり、嫌になったり、体力気力が尽きたとき、私は企業から身を引く覚悟です。

私は一生一営業マン。いつも気持ちは新卒者の1年生だと思っています。

当社は、このような使命と役割、成長戦略のもと、よりいっそうのサービスの充実、企業成長を果たし、社会福祉の向上に寄与することを目指しています。

株主の皆様におかれましては、当社の考え、活動にご理解をいただき、今後とも末永いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年7月

遠藤正一

TOPICS 1

グループホームみなせ 号館が販売好調

オープンから3年、ご好評いただいております「グループホームみなせ 号館」に続き今春オープンした「グループホームみなせ 号館」は、オープンから1ヶ月で2 / 3を販売完了するなど、お客様に高い評価をいただいております。

お世話が必要な少数のグループをつくり、専門スタッフが24時間体制で手助けしながら、家族のように一緒に支え合って暮らす痴呆対応型グループホームです。緑豊かな庭や、ゆったりくつろげる大浴場、自由に使える談話室、創作工房、そしてプライバシーを尊重した個室など、オーストラリア連邦政府アルツハイマーセンターの設計思想を随所にとり入れており、すでに多くの方々の新しい生活が始まっております。



中庭



談話室



庭園



.....TOPICS 2

ホームページにIRサイトを開設いたしました

投資家の皆さまに弊社の業務内容、業績について、より良くご理解いただくために、ホームページ上に日本語と英語のIRサイトを開設いたしました。

今後ともタイムリーな投資情報を追加してまいりますので、是非一度ご覧ください。

ホームページアドレス <http://j-longlife.co.jp>
 IRサイト <http://j-longlife.co.jp/ir-kcr/index.html>

ホーム介護事業 Like a family

ご高齢の方が生活に不安なく、のびのびと自立し、自分らしい、いきいきとした毎日を送るためには、生活環境が整っていることが何より大切です。ロングライフの介護ホームは、都心に近く、自然に近い立地のなかで、何気ない普段通りの生活をお送りいただくことを原点とし、有料老人ホームとグループホームの2種の施設を開設しております。



Heartful Care 在宅介護事業

エルケアヘルパーステーションでは、お客様のニーズに合わせてさまざまな在宅介護サービスをご提供させていただいております。ご自宅で介護されているご家族の方や、ご利用者の方に満足していただけるよう、経験豊かなスタッフが、安心、快適、そして充実したケアをお届けします。



- | | |
|---------|----------|
| エルケア阿部野 | エルケア千里中央 |
| エルケア玉出 | エルケア豊中 |
| エルケア平野 | エルケアみなせ |
| エルケアなんば | エルケア神戸三宮 |
| エルケア堺 | エルケア世田谷 |
| エルケア三國丘 | |



ケアプラン

介護のすべてについて無料相談!どんなことでもご相談ください。



ホームヘルパー

家事全般(お食事の用意ほか)のお手伝いや、外出、生活動作の介助など、すべておまかせください。



訪問入浴

お休みになっているベッドのすぐそばでの入浴をお届けします。



介護タクシー

ご自宅から病院へ、送り迎えさせていただきま。普通のタクシーサービスも行っております(別途料金)。

福祉教育事業

Professional mind

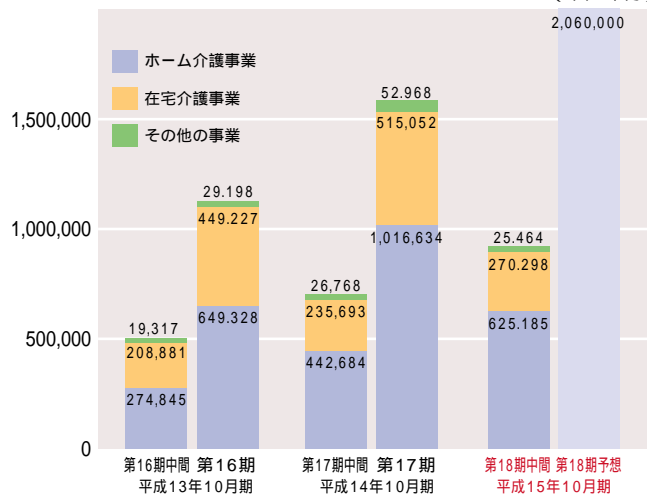
ロングライフ医療福祉専門学院では、理論や知識はもちろん、体験や実務的な経験をより重視したカリキュラムを取り揃え、高齢者介護の担い手を養成しております。長年にわたるロングライフの介護事業の実績、経験があるからこそ、介護の現場と結びついた家事援助、身体介護、相談援助などのスキルを習得していただけます。



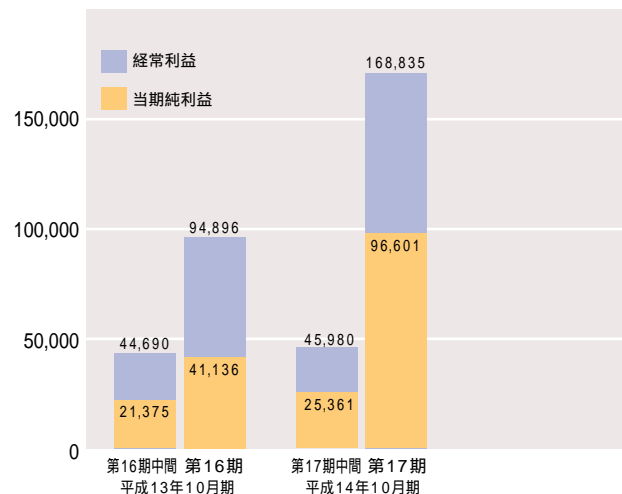
ロングライフ医療福祉専門学院 梅田校 なんば校 神戸三宮校 戸宮校

部門別売上高の推移

(単位:千円)



経常利益・当期純利益の推移



業績の推移

決 算 期	第16期中間	第16期	第17期中間	第17期
決 算 年 月	(平成13年4月期)	(平成13年10月期)	(平成14年4月期)	(平成14年10月期)
売 上 高 (千円)	503,043	1,127,753	705,146	1,584,655
営 業 利 益 (千円)	45,585	107,470	66,567	211,143
経 常 利 益 (千円)	44,690	94,896	45,980	168,835
中間(当期)純利益(千円)	21,375	41,136	25,361	96,601
1株当たり株主資本(円)	45,252	47,271	64,274	101,915
1株当たり配当額(円)	-	750	-	2,600
1株当たり当期純利益(円)	4,468	8,572	3,148	10,850
総 資 産 (千円)	1,525,607	2,339,666	2,391,684	2,266,252
従 業 員 数 (人)	50(137)	42(163)	58(165)	47(169)

(注)1. 平成14年2月1日付で当社株式1株を4株に分割しております。上記1株当たり数値は、株式分割の影響を訴求修正した指標の推移を記載しております。
2. 円未満は切り捨てて表示しております。

当中間会計期間の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、デフレスパイラルからの脱出口も見えず、イラク戦争の勃発や緊張を増す朝鮮半島情勢に加え、急性肺炎(SARS=サーズ)の流行など国内外情勢への不安が重なり、全般的に従来に増して厳しい状況が続いております。

介護業界におきましては、平成12年4月に介護保険制度がスタートし3年が経過いたしました。平成15年1月現在、介護保険が利用できる要介護認定者数は約343万人、うち8割を占める272万人が実際に介護保険サービスを受けております。また、本年4月に介護報酬改定が行われ、限られた財源を有効活用するための効率化・適正化と、「利用者の自立支援」という介護の原点をふまえ、訪問介護サービス重視に向けた見直しが行われました。

当社ではこのような事業環境の中で、長期安定成長の事業基盤構築に向け、ホーム増設やサービス事業拠点の拡充、ホームヘルパー養成学院の増設など積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当中間会計期間の売上高は9億20百万円(前年同期比30.6%増)となりました。利益につきましては、経常利益は98百万円(前年同期比114.1%増)、中間純利益は53百万円(前年同期比110.3%増)となりました。

ホーム介護事業

ホーム介護事業においては、有料老人ホーム等の設置を積極的に展開した結果、ロングライフ芦屋(平成13年8月オープン)、ロングライフうつぼ公園(平成14年5月オープン)及びロングライフ上野芝(平成14年11月オープン)の販売が寄与し、売上高は6億25百万円(前年同期比41.2%増)となりました。

在宅介護事業

在宅介護事業においては、在宅介護サービス重視の政策に合わせ、積極的にヘルパーステーションを新設、昨年8月からはじめた介護タクシー事業の施策等の結果、売上高は2億70百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

その他の事業

その他の事業においては、訪問介護要員の養成を行う「ロングライフ医療福祉専門学院」については、介護業界への転職者が増加するなか4月になんば校・神戸三宮校を新設し、この分野の売上高は増加しましたが、介護用品販売が減少した結果、売上高は25百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

中間貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当中間会計期間末 (平成15年4月30日)		前中間会計期間末 (平成14年4月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成14年10月31日)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
資産の部						
流動資産						
1.現金及び預金	442,722		740,399		428,013	
2.売掛金	164,067		134,422		159,826	
3.たな卸資産	941		1,628		1,455	
4.繰延税金資産	12,859		10,152		12,724	
5.その他	34,144		19,539		28,221	
6.貸倒引当金	170		260		310	
流動資産合計	654,564	26.8	905,881	37.9	629,930	27.8
固定資産						
1.有形固定資産						
(1)建物	924,845		795,298		880,088	
(2)構築物	70,752		36,264		38,337	
(3)車両運搬具	3,156		3,572		2,347	
(4)工具器具備品	18,561		7,783		10,828	
(5)土地	534,980		534,980		534,980	
(6)建設仮勘定	25,357		2,300		918	
有形固定資産合計	1,577,655	64.6	1,380,199	57.7	1,467,502	64.8
2.無形固定資産	2,779	0.1	2,893	0.1	3,061	0.1
3.投資その他の資産						
(1)繰延税金資産	6,776		7,993		7,320	
(2)差入保証金	105,969		74,276		84,084	
(3)その他	95,534		20,441		74,353	
投資その他の資産合計	208,280	8.5	102,710	4.3	165,758	7.3
固定資産合計	1,788,715	73.2	1,485,803	62.1	1,636,321	72.2
資産合計	2,443,280	100.0	2,391,684	100.0	2,266,252	100.0

科 目	当中間会計期間末 (平成15年4月30日)		前中間会計期間末 (平成14年4月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成14年10月31日)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
負債の部						
流動負債						
1.買掛金	8,017		6,001		7,064	
2.短期借入金	-		258,274		-	
3.一年以内返済予定長期借入金	-		54,974		-	
4.未払金	134,586		-		91,407	
5.未払法人税等	42,313		17,891		44,122	
6.未払消費税等	4,201		7,020		14,073	
7.前受金	863,719		629,027		771,405	
8.賞与引当金	14,575		13,796		17,146	
9.その他	51,091		139,330		46,348	
流動負債合計	1,118,505	45.8	1,126,315	47.1	991,568	43.7
固定負債						
1.長期借入金	-		569,837		-	
2.退職給付引当金	2,404		2,636		2,268	
3.役員退職慰労引当金	-		2,410		-	
4.長期未払金	140,257		87,442		117,257	
固定負債合計	142,661	5.8	662,326	27.7	119,525	5.3
負債合計	1,261,167	51.6	1,788,642	74.8	1,111,094	49.0
資本の部						
資本金	461,195	18.9	218,914	9.1	459,647	20.3
資本剰余金	460,433	18.8	218,151	9.1	458,884	20.2
利益剰余金	261,073	10.7	165,975	7.0	237,215	10.5
自己株式	589	0.0	-	-	589	0.0
資本合計	1,182,112	48.4	603,042	25.2	1,155,157	51.0
負債資本合計	2,443,280	100.0	2,391,684	100.0	2,266,252	100.0

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 235,938千円 174,848千円 198,169千円
2.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位:千円)

科 目	当中間会計期間 (平成14年11月1日から平成15年4月30日まで)		前中間会計期間 (平成13年11月1日から平成14年4月30日まで)		前事業年度の要約損益計算書 (平成13年11月1日から平成14年10月31日まで)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	920,948	100.0	705,146	100.0	1,584,655	100.0
売 上 原 価	612,642	66.5	437,903	62.1	974,886	61.5
売 上 総 利 益	308,305	33.5	267,242	37.9	609,768	38.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	206,675	22.5	200,675	28.5	398,624	25.2
営 業 利 益	101,630	11.0	66,567	9.4	211,143	13.3
営 業 外 収 益	473	0.1	4,334	0.6	7,242	0.5
営 業 外 費 用	3,654	0.4	24,921	3.5	49,551	3.1
経 常 利 益	98,449	10.7	45,980	6.5	168,835	10.7
Ⅵ 特 別 利 益	140	0.0	4,411	0.6	10,274	0.6
Ⅶ 特 別 損 失	2,715	0.3	1,117	0.1	4,100	0.3
税引前中間(当期)純利益	95,873	10.4	49,274	7.0	175,009	11.0
法人税、住民税及び事業税	42,137	4.6	19,170	2.7	75,564	4.7
法人税等調整額	408	0.0	4,742	0.7	2,843	0.2
中間(当期)純利益	53,327	5.8	25,361	3.6	96,601	6.1
前期繰越利益	174,045		106,914		106,914	
中間(当期)未処分利益	227,373		132,275		203,515	

(注)1.減価償却実施額 有形固定資産 38,311千円
無形固定資産 208千円
2.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

23,671千円 98千円
54,832千円 381千円

中間キャッシュ・フロー計算書

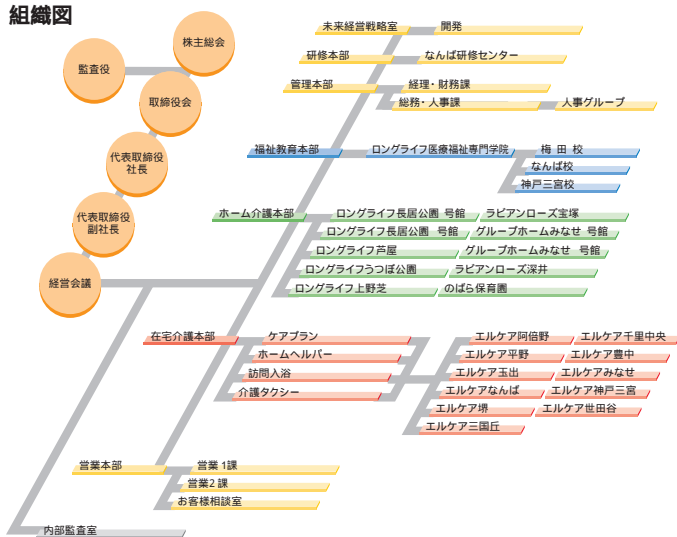
(単位:千円)

科 目	当中間会計期間末 (平成14年11月1日から 平成15年4月30日まで)	前中間会計期間末 (平成13年11月1日から 平成14年4月30日まで)	前事業年度の要約損益計算書 (平成13年11月1日から 平成14年10月31日まで)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,951	128,695	376,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	125,459	108,187	16,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,783	9,696	421,934
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	14,708	10,811	62,206
現金及び現金同等物の期首残高	188,013	250,220	250,220
Ⅵ 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	202,722	261,031	188,013

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

組織図

(平成15年4月30日現在)



(平成15年4月30日現在)

会社概要

商号 日本ロングライフ株式会社
本社 〒531 0075 大阪市北区大淀南1 3 11
 電話:06 6458 7131 FAX:06 6458 7137
設立 1986年9月(昭和61年9月)
資本金 4億6,119万円
主な取引銀行 東京三菱銀行 UFJ 銀行 りそな銀行 みずほ銀行
監査法人 新日本監査法人
年商 15億8,465万円
 (2002年10月 平成14年10月 期実績)
事業内容 ホーム介護事業
 (有料老人ホーム・グループホーム等)
 在宅介護事業
 (居宅介護支援・訪問介護 訪問入浴 介護タクシー等)
 福祉教育事業
 (ホームヘルパー1・2級養成講座等)

株主メモ

決算期日 毎年10月31日
定時株主総会 毎年1月
配当金受領株主確定日 毎年10月31日
 なお、中間配当を行う場合の株主確定日は毎年4月30日です。
名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
 UFJ 信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先) 〒541 8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 UFJ 信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部
 (06)6229 3011(代表)
同取次所 UFJ 信託銀行株式会社 全国本支店
 野村證券株式会社 全国本支店
公告掲載新聞 日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス <http://j.longlife.co.jp>
上場証券取引所 大阪証券取引所ニッポン・ニューマーケット「ヘラクレス」
 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次々UFJ 信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
受付フリーダイヤル 0120 24 4479(本店証券代行部)
 0120 68 4479(大阪支店証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

(平成15年4月30日現在)

役員	役職	氏名
役員代表取締役社長		遠藤 正一
代表取締役副社長		北村 政美
取締役		小嶋 ひろみ
取締役		西川 修
取締役		大植 史義
監査役		木村 公之
監査役		森本 友則
監査役		矢田 部三郎

本社

〒531-0075 大阪市北区大淀南1-3-11 電話.06-6458-7131

エルケア阿倍野

〒545-0012 大阪市阿倍野区桃ヶ池町1-4-26 電話.06-6622-7349

エルケア玉出

〒557-0044 大阪市西成区玉出中2-16-11 電話.06-6655-5167

エルケア平野

〒547-0044 大阪市平野区平野本町2-1-21 電話.06-4303-7014

エルケアなんば

〒556-0011 大阪市浪速区灘波中1-6-8 電話.06-6647-1555

エルケア堺

〒599-8272 堺市深井中町897-1 電話.072-276-1126

エルケア三国丘

〒590-0024 堺市向陵中町2丁6-2 電話.072-240-1165

エルケア千里中央

〒565-0082 豊中市新千里東町1-2-4 電話.06-6155-1117

エルケア豊中

〒561-0874 豊中市長興寺南3-4-17 電話.06-6865-5400

エルケアみなせ

〒618-0014 大阪府三島郡島本町水無瀬2-1-6 電話.075-963-4477

エルケア神戸三宮

〒651-0097 神戸市中央区布引町4-2-12 電話.078-291-4560

エルケア世田谷

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田4-26-11 電話.03-5491-0321

ロングライフ長居公園 号館

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合3-11-19 電話.06-6608-0707

ロングライフ長居公園 号館

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合4-1-67 電話.06-6608-0707

ラビアンローズ宝塚

〒665-0864 宝塚市泉町6-6 電話.0797-85-6097

グループホームみなせ 号館

〒618-0015 大阪府三島郡島本町青葉1-20-13 電話.075-963-3811

グループホームみなせ 号館

〒618-0014 大阪府三島郡島本町水無瀬2-1-6 電話.075-963-4478

ロングライフ芦屋

〒659-0068 芦屋市業平町2-18 電話.0797-25-7177

ロングライフうつぼ公園

〒550-0003 大阪市西区京町堀2-12-15 電話.06-6444-1025

ロングライフ上野芝

〒599-8272 堺市深井中町897-1 電話.072-276-3801

ロングライフ医療福祉専門学院 梅田校

〒531-0075 大阪市北区大淀南1-3-11 電話.06-6458-7598

ロングライフ医療福祉専門学院 なんば校

〒556-0011 大阪市浪速区灘波中1-6-8 電話.06-6647-1565

ロングライフ医療福祉専門学院 神戸三宮校

〒651-0097 神戸市中央区布引町4-2-12 電話.078-291-4561

お客様相談室

電話(通話料無料) **0120-550-294**

ここわ・ふくし

有料老人ホーム



ロングライフ長居公園 号館



ロングライフ長居公園 号館



ロングライフ芦屋



ロングライフうつぼ公園



ロングライフ上野芝

主として自立した生活が可能な方のための終身ケア付住宅です。普段と変わらない生活を送っていただけのように、必要に応じた介護を心がけ、24時間体制で日常的な介護サービスをさせていただいております。55歳以上の方(夫婦の場合は、どちらかが55歳以上)からのご入居が可能となっております。

グループホーム

オーストラリア連邦政府アルツハイマーセンターの設計思想を取り入れ、痴呆症の高齢者の方々がお互いの生活を送ることによって心身の回復や向上をめざします。介護保険法により要介護(1～5)の認定を受け、医師により「痴呆症」と診断された方がご入居可能となっております。



ラビアンローズ宝塚



グループホームみなせ 号館



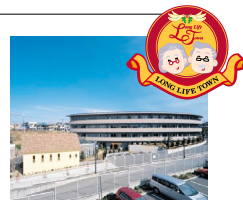
グループホームみなせ 号館



ラビアンローズ深井(計画中)

ロングライフタウン

介護施設とともに、子ども達や、自然とふれあえる数々の施設が一体的に整備された、本格的な高齢者コミュニティです。2002年11月にオープンした有料老人ホーム「ロングライフ上野芝」をスタートに、「のばら保育園」グループホーム「ラビアンローズ深井」がオープン予定となっており、花いっぱい、夢いっぱいの街づくりが進められています。





シニアの方たちが元気に過ごしている様子をご紹介しながら応援する番組です。
番組内の「ちあーずらいふミーティング」では、いろいろな専門分野の方たちに、
毎日を明るく元気に暮らすためのヒントを聞くなど、役立つ情報も満載です。
ぜひ、皆さんと一緒に楽しい番組を作って行きましょう。



タイトル ちあーずらいふ

出演 毛利千代子

放送 毎週土曜日 あさ6:10~6:40

提供  高齢者介護の未来をひらく
日本ロングライフ株式会社

大阪市立大学大学院 白澤政和教授を お招きして第5回ランチセミナーを開催



4月17日(木)ホテルアウィーナ大阪において「第5回ランチセミナー」を開催致しました。当日は、講師に大阪市立大学大学院より社会学博士の白澤政和教授をお招きし、基調講演を行って頂き、参加された約200名のケアマネージャーの方々に好評を博しました。

第1回日本ロングライフ杯 関西オープングラウンド・ゴルフ大会を開催



6月3日(火)「第1回日本ロングライフ杯関西オープングラウンド・ゴルフ大会」を弊社特別協賛のもと、万博記念公園東の広場において開催致しました。

当日は晴天に恵まれ、約800名のご参加の方々が1日グラウンド・ゴルフを楽しまれました。今後も弊社では、グラウンド・ゴルフを楽しんで頂くために大会運営のサポートをしてまいります。